

# 2010年度第2四半期 決算説明資料

2010年11月2日  
旭化成株式会社

## 1. 2010年度上期実績

主要決算数値 P4～P5

連結損益計算書 P6

金融収支・有利子負債残高 P7

特別損益 P8

連結貸借対照表 P9

連結キャッシュ・フロー計算書 P10

設備投資額、減価償却費、研究開発費

セグメント別売上高・営業利益 P11～P14

## 2. 2010年度業績予想

当期の業績予想 P16

セグメント別売上高・営業利益 P17～P18

## 3. 参考資料

セグメント別業績推移 P21～P22

セグメント別概況 P23～P28

セグメント別設備投資額、 P29

減価償却費、研究開発費

設備投資件名 P30

住宅 P31～P34

医薬・医療 P35～P37

# 1. 2010年度上期実績

# 主要決算数値(1)

(億円)

	09年度上期	10年度上期	
	a	実績 b	従来予想* c
売上高	6,586	7,648	7,890
(内、海外売上高)	(1,762)	(2,251)	—
営業利益	180	635	520
経常利益	151	596	480
四半期純利益	42	285	230

対前年同期 (b-a)		対従来予想 (b-c)	
増減額	増減率	増減額	増減率
1,061	16.1 %	-242	-3.1 %
(489)	(27.8 %)	—	—
456	253.6 %	115	22.2 %
445	295.2 %	116	24.1 %
242	571.0 %	55	23.8 %

\* 10年度第1四半期決算発表時(10年8月3日)の予想。

	10/3月末	10/9月末	増減
	a	b	b-a
総資産	13,689	13,976	287
自己資本	6,333	6,409	75
有利子負債残高	2,646	2,603	-43
D/Eレシオ	0.42	0.41	-0.01

## 主要決算数値(2)

	09年度上期	10年度上期
一株当たり配当金	5 円	5 円
一株当たり純利益(EPS)	3.03 円	20.36 円
一株当たり純資産(BPS)	440.54 円	458.29 円

### <連結対象範囲>

連結子会社数	98	102
持分法適用会社数	50	48

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	37,250	46,200
為替レート(相場平均:¥/US\$)	95	89

期末人員	25,076 人	25,150 人
------	----------	----------

# 連結損益計算書

AsahiKASEI

(上段:百分率、% 下段:金額、億円)

	09年度上期	10年度上期	増減	増減率(%)
売上高	100.0% 6,586	100.0% 7,648	1,061	16.1
売上原価	77.1% 5,075	73.7% 5,633	557	11.0
売上総利益	22.9% 1,511	26.3% 2,015	504	33.4
販管費	20.2% 1,331	18.0% 1,380	49	3.6
営業利益	2.7% 180	8.3% 635	456	253.6
営業外損益	-29	-39	-10	
(内、金融収支)	(-1)	(-0)	(0)	
(内、持分法投資損益)	(-2)	(11)	(13)	
(内、為替差損)	(-22)	(-36)	(-14)	
経常利益	2.3% 151	7.8% 596	445	295.2
特別損益	-46	-132	-86	
税前利益	1.6% 105	6.1% 464	359	342.1
法人税等	-64	-169	-105	
少数株主損益	1	-10	-11	
四半期純利益	0.6% 42	3.7% 285	242	571.0

# 金融収支・有利子負債残高

## (1) 金融収支

(億円)

	09年度上期	10年度上期	増減
支払利息	-19	-17	2
受取利息	6	5	-1
受取配当金	12	12	-1
その他	-0	-0	0
合 計	-1	-0	0

## (2) 有利子負債残高

(億円)

	09/9月末	10/3月末	10/9月末	10/3比増減
短期借入金	1,009	940	1,017	77
コマーシャルペーパー	640	190	210	20
長期借入金	1,304	1,219	1,077	-142
社債	50	250	250	-
リース債務	37	47	49	2
合 計	3,040	2,646	2,603	-43

# 特別損益

(億円)

	09年度上期	10年度上期	増減
投資有価証券売却益	1	-	-1
固定資産売却益	0	0	-0
特別利益	1	0	-1
投資有価証券評価損	7	4	-3
固定資産処分損	13	23	10
減損損失	1	0	-0
環境対策費	12	7	-5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	12	12
事業構造改善費用	14	86*	72
特別損失	47	132	85
特別損益	-46	-132	-86

\*アンモニア、ベンゼンの生産停止に伴う費用等。

# 連結貸借対照表

(億円)

	10/3月末	10/9月末	増減		10/3月末	10/9月末	増減
流動資産	6,604	7,143	539	負債	7,242	7,446	204
現金及び預金	939	942	3	流動負債	4,348	4,706	357
受取手形及び売掛金	2,389	2,625	235	固定負債	2,894	2,740	-153
棚卸資産	2,511	2,765	254	純資産	6,447	6,530	83
その他	765	811	46	株主資本	6,129	6,346	217
固定資産	7,085	6,834	-251	資本金	1,034	1,034	—
有形固定資産	4,475	4,350	-125	資本剰余金	794	794	-0
無形固定資産	347	321	-26	利益剰余金	4,321	4,538	217
投資その他の資産	2,263	2,163	-100	自己株式	-20	-20	-0
				評価・換算差額等	205	62	-142
				少数株主持分	113	122	8
資産合計	13,689	13,976	287	負債純資産合計	13,689	13,976	287

# 連結キャッシュ・フロー計算書、 設備投資額、減価償却費、研究開発費

## (1) 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	09年度上期	10年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー①	526	493
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-537	-374
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	-11	119
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-260	-119
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	6	-21
現金及び現金同等物の減少額⑥(③+④+⑤)	-265	-21

現金及び現金同等物の期首残高⑦	981	931
非連結子会社の連結化に伴う増加額⑧	4	9
現金及び現金同等物の四半期末残高(⑥+⑦+⑧)	720	919

## (2) 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	09/上	09年度	10/上	10年度予
設備投資額(有形)	432	779	301	690
設備投資額(無形)	39	61	21	60
設備投資額計	471	840	322	750
減価償却費	395	873	409	900
研究開発費	301	629	307	650

# セグメント別売上高・営業利益

(億円)

	売上高			営業利益			10/上従来予想 <sup>†</sup>	
	09年度上期	10年度上期	増減	09年度上期	10年度上期	増減	売上高	営業利益
ケミカル	2,933	3,650	717	115	373	258	3,860	320
住宅	1,577	1,735	158	41	101	60	1,740	85
医薬・医療	563	578	14	34	42	8	580	35
繊維	487	546	59	-29	23	52	530	15
エレクトロニクス	685	832	146	28	107	79	850	95
建材	246	234	-12	6	11	5	240	10
その他*	96	74	-22	10	8	-3	90	5
消去又は全社	-	-	-	-26	-30	-4	-	-45
合計	6,586	7,648	1,061	180	635	456	7,890	520

\* 10年度第1四半期より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。また、「サービス・エンジニアリング等」セグメントに含めていた一部の連結子会社の営業費用を10年度第1四半期より「消去又は全社」に移管。(売上高への影響はなく、営業利益への影響は軽微。)

† 10年度第1四半期決算発表時(10年8月3日)の予想。

# セグメント別海外売上高

(億円)

	09年度上期			10年度上期			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率(%)		金額	比率(%)	金額	伸び率(%)
ケミカル	2,933	1,157	39.5	3,650	1,504	41.2	347	30.0
住宅	1,577	-	-	1,735	-	-	-	-
医療・医薬	563	125	22.2	578	135	23.4	10	8.0
繊維	487	152	31.3	546	192	35.2	40	26.3
エレクトロニクス	685	312	45.5	832	415	49.9	103	33.1
建材	246	-	-	234	-	-	-	-
その他*	96	16	16.4	74	4	6.0	-11	-71.7
合計	6,586	1,762	26.7	7,648	2,251	29.4	489	27.8
東アジア地域†への売上高		1,190	18.1		1,456	19.0	266	22.3

<参考>

住宅・建材を除いた売上高    4,764    1,762    37.0    5,678    2,251    39.6

\* 10年度第1四半期決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。

† 中国、韓国、台湾

# セグメント別売上高増減要因(10/上 vs. 09/上)

(億円)

	09年度 上期	10年度 上期	数量差	売値差		その他差	計
					うち為替因		
ケミカル	2,933	3,650	218	345	-50	154	717
住宅	1,577	1,735	93	20	-	45	158
医薬・医療	563	578	15	-27	-11	26	14
繊維	487	546	81	2	-9	-24	59
エレクトロニクス	685	832	245	-99	-13	0	146
建材	246	234	-8	-4	-	0	-12
その他*	96	74	-22	0	0	0	-22
合計	6,586	7,648	623	237	-83	201	1,061

\* 10年度第1四半期決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。

# セグメント別営業利益増減要因(10/上 vs. 09/上) **AsahiKASEI**

(億円)

	09年度 上期	10年度 上期	数量差	売値差		コスト差等	計
					うち為替因		
ケミカル	115	373	50	345	-50	-137	258
住宅	41	101	26	20	-	13	60
医薬・医療	34	42	17	-27	-11	18	8
繊維	-29	23	25	2	-9	25	52
エレクトロニクス	28	107	127	-99	-13	51	79
建材	6	11	-1	-4	-	10	5
その他*	10	8	-1	0	0	-1	-3
消去又は全社	-26	-30	-	-	-	-4	-4
合計	180	635	243	237	-83	-25	456

\*10年度第1四半期決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。また、「サービス・エンジニアリング等」セグメントに含めていた一部の連結子会社の営業費用を10年度第1四半期決算より「消去又は全社」に移管。(売上高への影響はなく、営業利益への影響は軽微。)

## 2. 2010年度業績予想

# 当期の業績予想

(億円)

	09年度			10年度			増減	10年度 当初計画* c	増減 b-c
	上	下	計a	上実績	下予想	計b	b-a		
売上高	6,586	7,749	14,336	7,648	8,432	16,080	1,744	16,770	-690
営業利益	180	397	576	635	515	1,150	574	800	350
経常利益	151	413	564	596	509	1,105	541	775	330
当期純利益	42	210	253	285	300	585	332	425	160

\* 10年5月時点の予想。

ナフサ価格(国産ナフサ¥/kl)	37,250	45,100	41,175	46,200	45,000	45,600	4,425	50,000	-4,400
為替レート(相場平均¥/\$)	95	90	93	89	80	85	-8	90	-5

	09年度	10年度
1株当たり年間配当金	10円	10円 (予定)
配当性向	55.3%	23.9%

# セグメント別売上高

AsahiKASEI

(億円)

	09年度			10年度			増減 b-a	10年度当初計画*			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
ケミカル	2,933	3,288	6,221	3,650	3,760	7,410	1,189	3,910	4,070	7,980	-260	-310	-570
住宅	1,577	2,320	3,897	1,735	2,395	4,130	233	1,760	2,400	4,160	-25	-5	-30
医薬・医療	563	569	1,132	578	592	1,170	38	590	640	1,230	-12	-48	-60
繊維	487	525	1,012	546	524	1,070	58	510	540	1,050	36	-16	20
エレクトロニクス	685	742	1,427	832	828	1,660	233	810	860	1,670	22	-32	-10
建材	246	224	470	234	256	490	20	250	250	500	-16	6	-10
その他 <sup>†</sup>	96	80	176	74	76	150	-26	90	90	180	-16	-14	-30
合計	6,586	7,749	14,336	7,648	8,432	16,080	1,744	7,920	8,850	16,770	-272	-418	-690

\* 2010年5月時点の予想。

† 10/1Q決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。

# セグメント別営業利益

(億円)

	09年度			10年度			増減 b-a	10年度当初計画*			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
ケミカル	115	146	261	373	217	590	329	155	130	285	218	87	305
住宅	41	212	253	101	229	330	77	70	220	290	31	9	40
医薬・医療	34	6	40	42	33	75	35	35	55	90	7	-22	-15
繊維	-29	1	-28	23	12	35	63	5	15	20	18	-3	15
エレクトロニクス	28	44	72	107	48	155	83	75	85	160	32	-37	-5
建材	6	6	12	11	9	20	8	10	10	20	1	-1	-
その他 <sup>†</sup>	10	8	18	8	7	15	-3	5	10	15	3	-3	-
消去又は全社	-26	-26	-53	-30	-40	-70	-17	-40	-40	-80	10	-0	10
合計	180	397	576	635	515	1,150	574	315	485	800	320	30	350

\* 2010年5月時点の予想。

† 10/1Q決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。また、「サービス・エンジニアリング等」セグメントに含めていた一部の連結子会社の営業費用を10/1Qより「消去又は全社」に移管。(売上高への影響はなく、営業利益への影響は軽微。)



# 3. 参考資料

# セグメント別売上高推移

(億円)

	08年度*				09年度				10年度		10年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
ケミカル	1,950	2,272	1,567	1,104	1,329	1,603	1,590	1,698	1,784	1,866	3,760
住宅	637	1,066	1,121	1,275	585	992	960	1,360	645	1,090	2,395
医薬・医療	346	282	296	272	285	278	296	273	287	290	592
繊維	307	334	281	242	224	263	259	266	265	281	524
エレクトロニクス	396	391	312	198	315	370	374	368	409	422	828
建材	147	166	167	129	116	130	124	101	110	124	256
その他 <sup>†</sup>	77	62	54	80	39	57	38	43	35	39	76
合 計	3,860	4,572	3,798	3,301	2,893	3,693	3,641	4,109	3,535	4,113	8,432

\* 08年度は、09年4月1日付の以下の事業移管を反映させて組み替えた後の金額。

①旭化成イーマテリアルズ(株)設立に伴い、ケミカルセグメントのリチウムイオン2次電池用セパレータ「ハイポア™」、感光性樹脂、エポキシ等の事業をエレクトロニクスセグメントへ移管。

②ケミカルセグメントのナイロン66繊維「レオナ™」を繊維セグメントへ移管。

† 10年度第1四半期決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。

# セグメント別営業損益推移

(億円)

	08年度*				09年度				10年度		10年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
ケミカル	62	69	-23	-173	22	93	103	42	153	220	217
住宅	-37	68	77	111	-30	71	67	145	-9	110	229
医薬・医療	90	12	28	-9	31	3	29	-23	33	8	33
繊維	11	2	-5	-22	-15	-14	-0	1	12	11	12
エレクトロニクス	68	58	12	-66	-6	34	26	18	52	55	48
建材	3	5	10	-2	-0	6	11	-5	3	8	9
その他 <sup>†</sup>	13	18	10	15	4	6	1	7	3	5	7
消去又は全社	-16	-24	-11	-5	-10	-17	-17	-9	-20	-10	-40
合計	194	207	99	-151	-3	183	220	177	228	407	515

\* 08年度は、09年4月1日付の以下の事業移管を反映させて組み替えた後の金額。

①旭化成イーマテリアルズ(株)設立に伴い、持株会社の実装・表示材料マーケティングセンター等電子材料の研究開発と、ケミカルセグメントのリチウムイオン2次電池用セパレータ「ハイポア™」、感光性樹脂、エポキシ等の事業をエレクトロニクスセグメントへ移管。

②ケミカルセグメントのナイロン66繊維「レオナ™」を繊維セグメントへ移管。

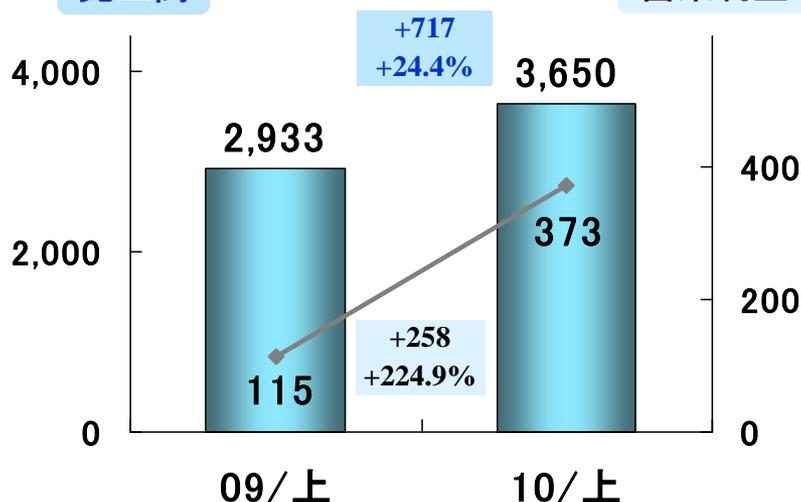
† 10年度第1四半期決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。また、「サービス・エンジニアリング等」セグメントに含めていた一部の連結子会社の営業費用を10年度第1四半期決算より「消去又は全社」に移管。(売上高への影響はなく、営業利益への影響は軽微。)

(億円)

## <概況>

### 売上高

### 営業利益



### ・汎用系事業

#### <モノマー系事業>

プラントの定期修理の影響があったものの、アクリロニトリルやアジピン酸などの海外市況が大幅に上昇し、交易条件が改善したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

#### <ポリマー系事業>

自動車や家電用途の需要回復により販売量が増加し、プラントの稼働率も改善したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### ・高付加価値系事業

「サララップ<sup>TM</sup>」などの消費材の販売が好調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・水島地区エチレンセンター統合の共同出資会社を設立し、エチレンセンターの一体運営を開始することについて(株)三菱ケミカルホールディングスと基本合意。(5月、2011年4月より共同出資会社事業開始予定)
- ・中国杭州市のアジア最大の膜式浄水設備に水処理用中空糸ろ過膜「マイクロザ<sup>TM</sup>」の採用が決定。(6月)
- ・アンモニア、ベンゼンの生産停止を決定。(8月、2012年定修時期(3~4月)停止予定)
- ・シンガポールでの溶液重合法SBRプラントの建設を決定。(10月)

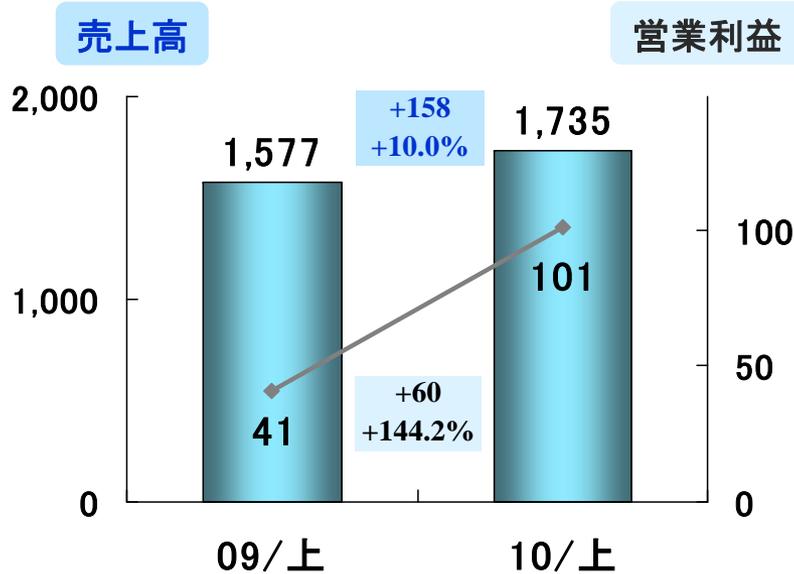
### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析



(億円)



## 事業別増減分析

(億円)

	09/上		10/上		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負	1,158		1,255		97	
分譲	52		94		42	
他	8		11		3	
小計	1,219	14	1,360	75	141	61
住宅周辺	358	27	375	26	17	-1
合計	1,577	41	1,735	101	158	60

※上記事業別業績数値は参考情報として簡便計算で算出。

## <概況>

### ・建築請負事業・分譲事業

・戸建住宅「ヘーベルハウス™」や集合住宅「ヘーベルメゾン™」の引渡戸数が順調に回復したことや、コストダウンに努めたことなどにより、前年同期比増収、増益となった。

・建築請負事業の受注高は、新商品の発売や政府の住宅取得促進施策の効果などにより、順調に受注戸数を伸ばし、前年同期比17.6%の大幅増となった。

### ・住宅周辺事業(リフォーム、不動産など)

リフォームの受注拡大、不動産の賃貸管理戸数増などにより前年同期比増収となったが、金融事業において緊急経済対策によるフラット35Sの拡大の影響を受けたことや、リフォーム事業での人員増による固定費負担増などにより、前年同期並の営業利益となった。

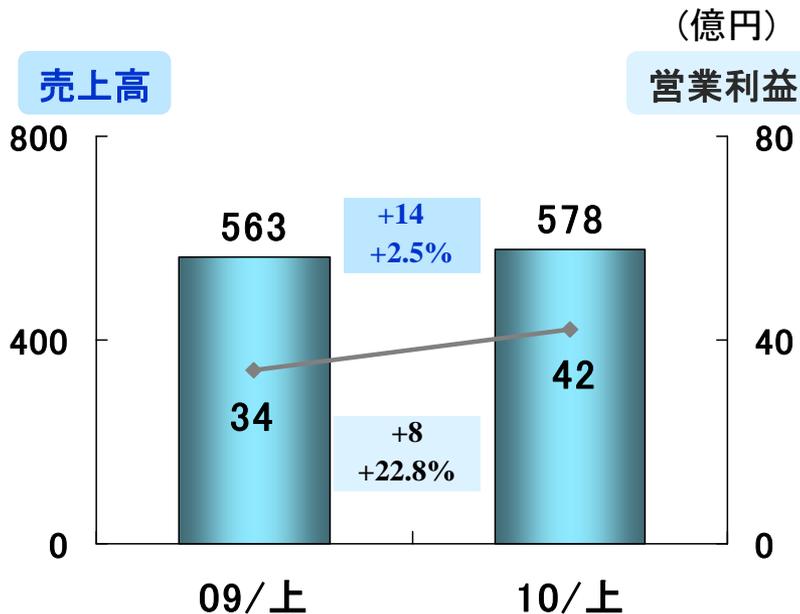
## <トピックス>

・「孫共育」をキーワードに、親世帯・子世帯が自立しながら交流と協力を促す、新・二世帯住宅「ヘーベルハウス™ i\_co\_i」(イコイ)を発売。(5月)

・家族の住み継ぎを想定した新たな賃貸併用二世帯住宅「ヘーベルハウス™ RONDO」( Rond)を発売。(7月)

・居心地の良いリビング空間を提案する「ヘーベルハウス™ F.lower living(フラワーリビング)のある家」を発売。(8月)

・都市向けに一層の進化を遂げた3階建て住宅「ヘーベルハウス™ FREX monado」(フレックス モナド)を発売。(11月)



## <概況>

### ・医薬事業

薬価改定の影響を受けたが、血液凝固阻止剤「リコモジュリン™」が大きく売上を伸ばし、排尿障害改善剤「フリバス™」なども販売量を増やしたことなどから、前年同期比微減収、増益となった。

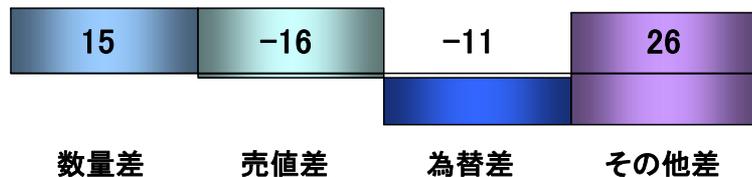
### ・医療事業

ポリスルホン膜人工腎臓「APS™」や血液浄化治療(アフェリシス)関連製品の販売量が増加したものの、各製品が円高の影響を受けたことに加え、ウイルス除去フィルター「プラノバ™」の販売が低調に推移したことなどにより、前年同期比増収、減益となった。

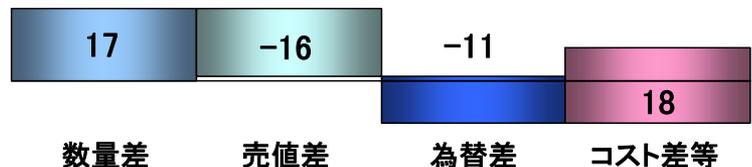
## <トピックス>

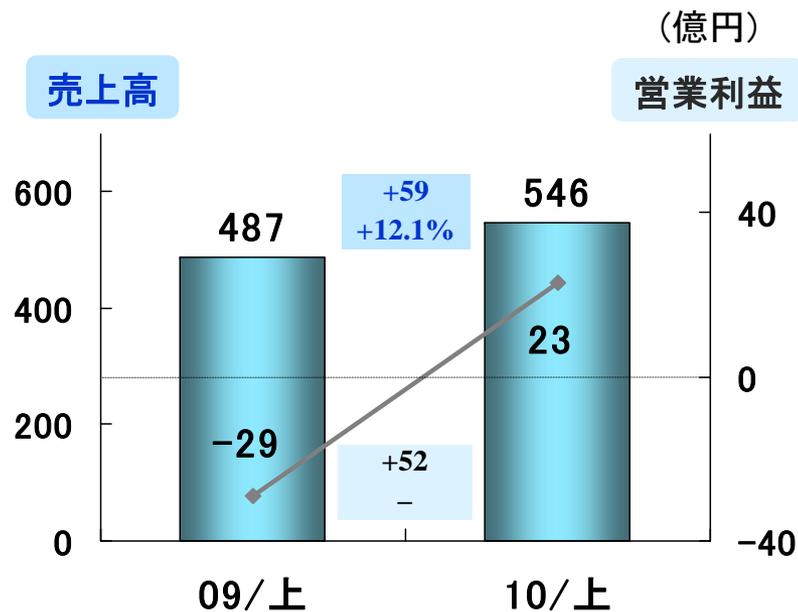
- ・脳梗塞急性期治療薬「AT-877注」の第Ⅲ相臨床試験の開鍵を実施。有効性について期待した成績が得られず。(4月)
- ・「プラノバ™」の組立工場竣工。(5月)
- ・変形性関節症治療薬ポリ硫酸ペントサンの前期第Ⅱ相臨床試験を開始。(5月)
- ・スイス・ノバルティスファーマ社とビスホスホネート剤「ゾレドロン酸」のライセンス契約を締結し、日本における独占的開発・販売権を取得。(6月)
- ・米サーモジェネシス社とのライセンス契約を改訂。自己フィブリン糊調製システムの国内での独占製造権等を取得。(6月)
- ・バイオ医薬品製造向け新商品の中空糸膜「BioOptimal™ MF-SL」を発売。(8月)
- ・医療材料の研究開発を行う基盤材料研究所の新設を決定。(8月)
- ・コンタクトレンズおよび関連製品の販売、研究・開発事業の米クーパービジョン社への譲渡を決定。(9月、12月譲渡予定)
- ・新アフェリシス工場竣工。(9月)
- ・(株)メテクの100%子会社化を前倒して実施。(10月)
- ・骨粗鬆症治療薬MN-10-T(テリパラチド酢酸塩(PTH)「テリボン™」)の国内製造販売承認申請。(10月)

### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析

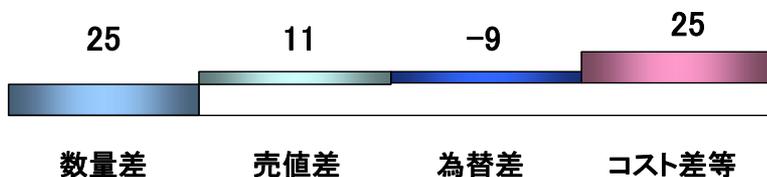




## 売上高増減分析



## 営業利益増減分析

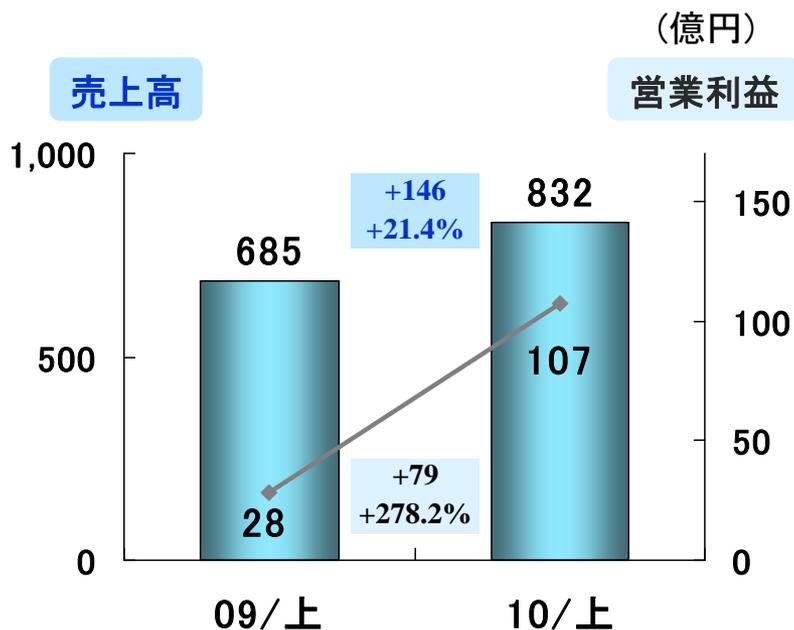


## <概況>

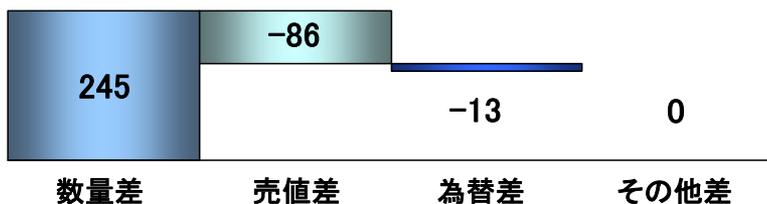
円高や原燃料高の影響を受けたものの、再生セルロース繊維「ベンベルグ™」が国内外で大幅に販売量を伸ばしたことや、ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」やナイロン66繊維「レオナ™」、スパンボンドなどの不織布事業も好調に推移したことなどから、前年同期比増収、営業損益は黒字転換となった。

## <トピックス>

- ・帝人ファイバー(株)との学校体操服の循環型リサイクルプロジェクトの展開。(4月)
- ・電子機器向けに特殊不織布「プレシゼ™」を使用した、薄型・軽量ノイズ抑制シート「PULSHUT™(パルシャット™)」の販売を開始。(7月)



## 売上高増減分析



## 営業利益増減分析



## <概況>

### ・電子部品系事業

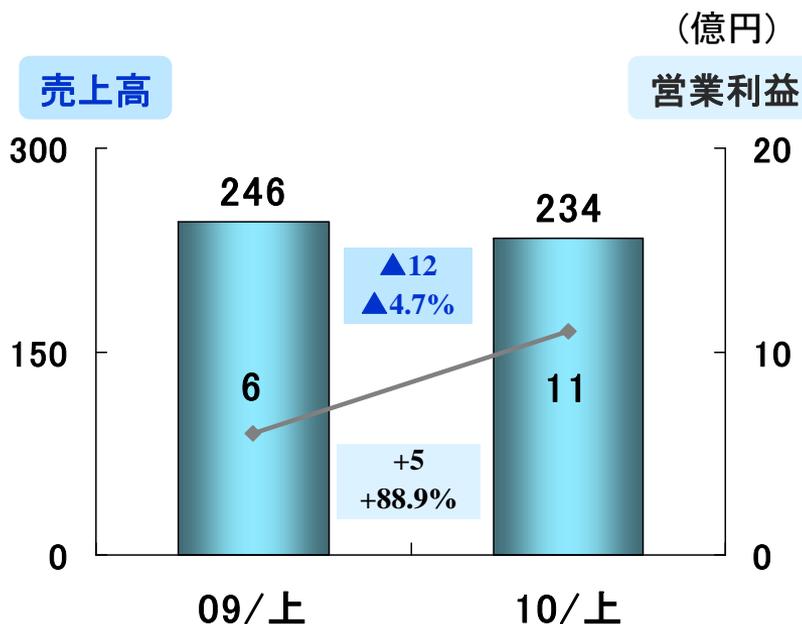
携帯電話やスマートフォン向けLSIの販売量が増加したことなどにより、前年同期比増収、増益となった。

### ・電子材料系事業

リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア™」の販売量が増加したことに加え、海外における半導体や電子機器の市況回復に伴い、感光性ドライフィルムレジスト「サンフォート™」や感光性ポリイミド樹脂「パイメル™」などの販売量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・「ハイポア™」の日向での新工場の竣工。(4月)
- ・従来品から2分の1以下の小型化を実現した、携帯機器用3軸電子コンパス新製品を発売。(4月)
- ・旭化成東光パワーデバイス(株)の100%子会社化を前倒しで実施。(10月)



## <概況>

建築着工数の低迷により、軽量気泡コンクリート「ヘーベル™」が非住宅向けを中心に販売量を大幅に減少させた一方、非建築分野への需要開拓が進んでいる中小型パイル工法「EAZET™」、「ATTコラム™」や、省エネ政策の追い風を受けた高性能断熱材「ネオマ™フォーム」等が販売量を伸ばすと共に、コストダウンに努めたことなどから、前年同期比減収、増益となった。

## <トピックス>

- ・木造住宅床用断熱材「Jupii™」(ジュピー)の販売開始。(10月)

### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析



# セグメント別設備投資額、減価償却費、研究開発費 **AsahiKASEI**

(億円)

	設備投資額			減価償却費			研究開発費		
	09年度	10/上	10年度 予想	09年度	10/上	10年度 予想	09年度	10/上	10年度 予想
ケミカル	276	108	280	324	154		140	76	
住宅	60	26	55	43	20		21	10	
医薬・医療	92	39	90	122	56		184	81	
繊維	46	15	50	77	34		38	16	
エレクトロニクス	228	111	210	236	112		184	90	
建材	12	9	15	33	14		11	6	
その他*	9	6	10	8	4		2	1	
消去又は全社	117	7	40	30	15		48	27	
合計	840	322	750	873	409	900	629	307	650

## <参考>

投資有価証券の取得 113<sup>†</sup> 14 50  
 (支払ベース、上記設備投資額の外数)

† 主な案件: タイ国でのAN、MMA共同事業化に伴う出資

\* 10年度第1四半期決算より、従来の「サービス・エンジニアリング等」セグメントを「その他」に名称変更。

## <10年度上期完工件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア<sup>TM</sup>」製造設備新設、能力増強  
(10/4、2,000万m<sup>2</sup>/年新設、日向)
- ・ウイルス除去フィルター「プラノバ<sup>TM</sup>」組立工場生産能力増強(大分で新設)  
(09/4~10/5、40,000m<sup>2</sup>/年、大分)
- ・アフェシス(血液浄化治療用機器)新工場建設  
(09/9~10/9、大分)
- ・LSI製造設備能力増強  
(延岡)

○: 投資額30億円以上

## <10年度上期末時点 工事中件名>

- ・「ハイポア<sup>TM</sup>」製造設備能力増強  
(11/4、2,000万m<sup>2</sup>/年能力増強、日向)
- ・木質バイオマス発電設備新設  
(10/2~12/7、延岡)
- ・LSI製造設備能力増強  
(延岡)

# 住宅(1)

## 1. 売上高、受注高の状況

(単位: 億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他*	単独計	関係会社等	連結計	受注残
06	上期	1,561 (3.7%)	1,347 (▲3.9%)	60 (▲70.9%)	5	1,411 (▲12.4%)	280 (15.7%)	1,691 (▲8.7%)	3,253
	下期	1,473 (▲9.6%)	1,829 (2.0%)	230 (75.8%)	5	2,064 (6.9%)	302 (15.3%)	2,366 (7.9%)	2,898
	通期	3,034 (▲3.2%)	3,176 (▲0.6%)	289 (▲13.8%)	10	3,475 (▲1.9%)	582 (15.5%)	4,057 (0.3%)	
07	上期	1,536 (▲1.5%)	1,312 (▲2.6%)	50 (▲16.5%)	4	1,366 (▲3.2%)	303 (8.2%)	1,669 (▲1.3%)	3,123
	下期	1,525 (3.5%)	1,659 (▲9.3%)	195 (▲15.1%)	5	1,860 (▲9.9%)	333 (10.3%)	2,193 (▲7.3%)	2,988
	通期	3,061 (0.9%)	2,971 (▲6.5%)	245 (▲15.4%)	10	3,225 (▲7.2%)	637 (9.5%)	3,862 (▲4.8%)	
08	上期	1,571 (2.3%)	1,294 (▲1.4%)	60 (19.7%)	7	1,360 (▲0.4%)	343 (13.2%)	1,703 (2.0%)	3,266
	下期	1,339 (▲12.1%)	1,779 (7.2%)	240 (22.8%)	9	2,027 (9.0%)	369 (10.8%)	2,396 (9.3%)	2,826
	通期	2,911 (▲4.9%)	3,073 (3.4%)	299 (22.2%)	15	3,387 (5.0%)	712 (11.8%)	4,099 (6.1%)	
09	上期	1,546 (▲1.6%)	1,158 (▲10.5%)	52 (▲12.6%)	8	1,219 (▲10.4%)	358 (4.4%)	1,577 (▲7.4%)	3,213
	下期	1,523 (13.7%)	1,665 (▲6.4%)	269 (12.4%)	11	1,945 (▲4.1%)	375 (1.7%)	2,320 (▲3.2%)	3,071
	通期	3,069 (5.4%)	2,823 (▲8.1%)	321 (7.4%)	19	3,164 (▲6.6%)	734 (3.0%)	3,897 (▲4.9%)	
10	上期	1,817 (17.6%)	1,255 (8.3%)	94 (79.8%)	11	1,360 (11.6%)	375 (4.8%)	1,735 (10.0%)	3,634
	下予	1,622 (6.5%)	1,775 (6.6%)	206 (▲23.5%)	14	1,995 (2.6%)	400 (6.4%)	2,395 (3.2%)	3,481
	通期見通し	3,440 (12.1%)	3,030 (7.3%)	300 (▲6.7%)	25	3,355 (6.0%)	775 (5.6%)	4,130 (6.0%)	

\* 他: 損害保険販売手数料収入等

## 2. 2010年度上期 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	799	5.7%	2,574	0.0%	1,019	5.2%	3,416	11.0%
	中層	303	6.5%	1,079	5.6%	512	56.0%	2,009	47.7%
建	小計	1,102	5.9%	3,653	1.6%	1,531	18.1%	5,425	22.3%
集	低層	49	14.6%	430	6.4%	97	21.2%	855	14.2%
	中層	104	38.3%	926	35.0%	189	12.1%	1,647	10.2%
系	小計	153	29.7%	1,356	24.4%	286	15.0%	2,502	11.5%
合計		1,255	8.3%	5,009	6.9%	1,817	17.6%	7,927	18.7%
分譲事業等		94	79.8%	155	150.0%	-	-	-	-
他*		11	34.4%	-	-	-	-	-	-
合計		1,360	11.6%	5,164	8.7%	1,817	17.6%	7,927	18.7%
関係会社等		375	4.8%	-	-	-	-	-	-
総合計		1,735	10.0%	5,164	8.7%	1,817	17.6%	7,927	18.7%

\* 他:損害保険販売手数料収入等

## 3. 2010年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	1,775	1.4%	5,845	-1.0%	1,937	5.8%	6,430	7.3%
	中層	765	13.7%	2,930	19.8%	932	26.9%	3,690	24.8%
建	小計	2,540	4.8%	8,775	5.1%	2,869	11.9%	10,120	13.1%
集	低層	155	21.6%	1,425	17.7%	175	16.9%	1,590	12.5%
	中層	335	23.1%	2,980	23.7%	395	11.7%	3,480	11.5%
系	小計	490	22.7%	4,405	21.7%	570	13.2%	5,070	11.8%
合計		3,030	7.3%	13,180	10.1%	3,440	12.1%	15,190	12.7%
分譲事業等		300	-6.7%	400	-22.6%	-	-	-	-
他*		25	31.4%	-	-	-	-	-	-
合計		3,355	6.0%	13,580	8.7%	3,440	12.1%	15,190	12.7%
関係会社等		775	5.6%	-	-	-	-	-	-
総合計		4,130	6.0%	13,580	8.7%	3,440	12.1%	15,190	12.7%

\* 他:損害保険販売手数料収入等

## 4. 関係会社損益

(億円)

	09/上		10/上	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
旭化成リフォーム	162	18	167	16
旭化成不動産	184	6	198	6

### <概況>

#### 旭化成リフォーム

10年度上期は、太陽光発電など環境対応型商品の受注拡大により増収となったが、人員増による固定費負担増により、減益となった。下期は、新規受け入れ人員の戦力化に努め、着実に受注を確保することによって人員増による固定費負担増を吸収し、通期で増収、増益を目指す。

#### 旭化成不動産

10年度上期は、集合住宅「ヘーベルメゾン<sup>TM</sup>」の順調な伸びを受けて賃貸管理戸数が増加し、増収、前年同期並の営業利益を確保した。下期も賃貸管理戸数を着実に増やし、通期で増収、増益を目指す。

## 1. 売上高内訳

(億円)

		09年度		10年度	
		上期	年間	上期	年間見込み
医薬系	医薬	267	534	269	551
	その他	40	74	36	56
	計	307	608	305	607
医療系*		256	524	273	563
医薬・医療 計		563	1,132	578	1,170

\* 旭化成クラレメディカル、旭化成メディカル、及びその関係会社の合計。

### <主要医薬品の国内売上高>

	09年度		10年度	
	上期	年間	上期	年間見込み
エルシトニン™	73	140	69	133
フリバス™	68	137	68	136
ブレディニン™	33	65	33	63
トレドミン™	21	39	15	29
エリル™	7	14	7	14
リコモジュリン™	5	12	16	50

## 2. 主要医薬品の説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型	共同開発会社
エルシトニン™注 20S エルシトニン™注 20Sディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤	—
フリバス™	ナフトピジル	α1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う排尿障害	錠剤	—
ブレディニン™	ミゾリビン	免疫抑制剤	慢性関節リウマチ、腎移植、ネフローゼ症候群、ループス腎炎	錠剤	—
トレドミン™	塩酸ミルナシプラン	セロトニン・ノルアドレナリン再取込阻害剤(SNRI)	うつ病・うつ状態	錠剤	—
エリル™	塩酸ファスジル	ローキナーゼ阻害剤	くも膜下出血術後の脳血管れん縮及びこれに伴う脳虚血症状の改善	注射剤	—
リコモジュリン™	トロンボモデュリンアルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液凝固症候群)	注射剤	—
ファムビル™ (マルホ(株)に販売を委託)	ファムシクロビル	抗ウィルス剤	帯状疱疹	錠剤	(提携) ノバルティス ファーマ

## 3. 研究開発の状況

	品目	区分	剤名	適応症
申請中の品目	MN-10-T注	新成分新薬	(副甲状腺ホルモン:PTH)	骨粗鬆症
フェーズⅢの品目	AK-120錠	適応拡大	(抗ヘルペスウイルス剤)	単純疱疹
フェーズⅡの品目	AT-877錠	適応拡大 剤型追加	(ローキナーゼ阻害剤)	肺高血圧症
	AK150注	新成分新薬	(ポリ硫酸ペントサン)	変形性関節症

### 探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科領域や泌尿器領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

## 業績予想の適切な利用に関する説明、 その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。